



2021年度JICA関西 教師国内研修 募集要項

応募締切

7/9(金)

必着



対象

関西2府4県の教員

開催場所

オンライン

(C)JICA : Kenshiro IMAMURA

研修テーマ

SDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けて、
私たちに何ができるか -地域の多文化共生から考える-

主催：独立行政法人国際協力機構 関西センター(JICA 関西)

後援：関西2府4県ならびに政令指定都市教育委員会(大阪府、大阪市、堺市、
京都府、京都市、兵庫県、神戸市、奈良県、滋賀県、和歌山県)



研修のねらい

SDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けて、私たちに何ができるか -地域の多文化共生から考える-

経済のグローバル化に伴い日本に暮らす在留外国人の状況は大きく変化しています。日常生活で外国籍の方に接する機会は増え、また学校現場における外国籍児童生徒の数も年々増加しています。

教室の出来事は、地域の多文化共生、そして世界の出来事とどのように繋がっているのでしょうか。今後の世界を良くし、ひいてはSDGsの達成に向けて、教員として何ができるのでしょうか？

JICA 関西教師国内研修では、関西地域の多文化共生を題材とした講義やインタビュー、また参加者間の意見交換を通じて、国内の多文化共生や世界の現状について理解を深めていただきます。研修で得た知識や経験をもとに「持続可能な社会」「誰ひとり取り残さない」等のSDGsをテーマとした授業実践案を作成し、各所属校等で実践いただくことをゴールとします。

※本研修は、2021年度JICA関西「教師海外研修」の代替研修として実施します。

特にこんな方におススメです！

- ・学校現場や地域の多文化共生について理解を深めたい、多文化共生を題材にした授業に取組みたい
- ・開発教育/国際理解教育の基礎や応用、教材や授業案の作成手法を学びたい・専門家の指導を受けたい
- ・開発教育/国際理解教育に取り組む教員と繋がりたい・ネットワークを形成したい

研修日程(予定)

年間を通じた研修となります。全日程参加者へはJICA関西より修了証を発行いたします。

	場所	日程	内容(予定)
事前研修 (全2日)	オンライン	① 2021年7月17日(土) ② 7月18日(日)	・JICA概要説明 ・開発教育基礎ワーク(考え方、教材・授業づくりのポイント等) ・多文化共生基礎講座(歴史背景、在留資格種別、学校現場における現状等)
本研修 (全4日)	オンライン	① 2021年8月8日(日) ② 8月9日(月) ③ 8月21日(土) ④ 8月29日(日) 各日、午後半日にて実施予定	・技能実習制度の概要、技能実習生との意見交換 ・海外現地の事情(海外との接続講座) ・外国にルーツを持つ児童支援の取り組み(児童支援教室、学校教員の実践例) ・外国人コミュニティの活動、支援の取り組み、インタビュー ・多文化共生教材の体験
事後研修 (全1日)	オンライン	2021年9月11日(土)	本研修の学びの振り返り、意見交換 実践授業実施に向けた授業案の作成
授業実践	各学校現場	2021年9月~12月(原則)	各学校現場における授業実践
報告会	未定	2022年2月上旬	研修参加者による報告(一般公開)
補講	コロナウィルス感染拡大状況に留意の上、2021年9月以降に補講として対面フィールドワークを実施します。詳細は研修参加者へ別途通知します。		
その他	2021年8月中に別途JICA関西が開催する「開発教育指導者研修」に参加可能です。(参加推奨)		

※全ての日程・内容は新型コロナウイルス感染拡大状況等により変更の可能性があります。

応募資格

・関西 2 府 4 県(大阪府・京都府・兵庫県・奈良県・滋賀県・和歌山県)在勤の小学校・中学校・高等学校・中等教育学校・高等専門学校・特別支援学校の教師又は教育委員会指導主事であること。

・原則として、応募締切の時点で満 50 歳以下の方。

・過去に JICA が実施する教師海外研修、JICA 海外協力隊（青年海外協力隊・日系社会青年海外協力隊・シニア海外協力隊・日系社会シニア海外協力隊）、専門家等および国際協力レポーター等を経験された方もご参加いただけます。

参加条件

・研修の趣旨・目的を十分に理解し、同研修の実施中だけでなく、実施後に渡り、JICA の開発教育支援事業に積極的に協力できること。

・事前研修、事後研修、本研修およびの全行程に参加可能であること。やむを得ない理由で全行程参加が難しい場合は、参加不可日を応募用紙に記載ください。※オンライン研修のため、オンライン接続可能な環境が整っていることが条件となります。

・研修参加後、学校現場や研究会等において、本研修の経験を広く伝え、地域での開発教育や国際理解教育を推進できること。

・授業やクラブ活動等で、開発教育（国際理解教育）に携わっていること。

・所属先の了解があり、所属長の推薦があること。

・研修実施後、9～12 月中(原則)に、研修の経験に基づいた授業実践を行い、研修報告書および学習指導案、授業実践報告書を提出すること。また後者については一般公開に同意すること。(著作権は、著作者本人に帰属)

・連絡可能な E-mail アドレスを所有し、選考から参加確定後の研修前後の連絡での使用、また JICA が管理するメーリングリスト(研修にかかる情報共有、帰国後のネットワークの活性化に活用する。) に登録が可能なこと。

・他の研修参加者と協働して研修に取り組めること。

・研修の対象者として決定された場合においても、他の参加者に迷惑をかける者、決められた活動に参加出来ない者については、研修対象者としての資格を失う。

募集人数 15 名程度 (応募者多数の場合は選考を行います)

参加費用 なし

(オンラインプログラム参加に伴うパソコン等周辺機器、接続環境等の整備は参加者各自で対応ください。)

募集締切

2021 年 7 月 9 日(金) 正午 12 時まで

JICA 関西必着(郵送・メール)

選考

応募者多数の場合は書類選考を行います。

7 月上旬をめぐりに選考結果をメール・文書で通知します。

その他注意事項

・本事業はオンライン研修です。年次休暇・研修等、研修中のサービス扱いは所属先の判断によりますので、ご自身でご確認ください。

・JICA は参加依頼書等の発行を行いません。

・研修の対象者として決定された場合においても、他の参加者に迷惑をかける、決められた活動に参加できない方については、研修対象者としての資格を失うことがあります。

・本研修に参加いただいた場合も、来年度以降の JICA 教師海外研修への応募は可能です。

応募方法 所定の応募用紙を JICA 関西ウェブサイトからダウンロードし、JICA 関西(教師国内研修担当)に郵送、あるいは E メールにて提出ください。



JICA 関西 人材募集

「2021 年度教師国内研修」

<https://www.jica.go.jp/kansai/recruit/index.html>

お問い合わせ先

独立行政法人国際協力機構 関西センター

(JICA 関西) 開発教育支援事業(教師国内研修)担当

E-Mail : jicaksic-kaihatsu@jica.go.jp

〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-2

Tel. (078)261-0384 Fax.(078)261-0357

[受付時間：土日祝除く平日 10 時-12 時/13 時半-17 時]

学校で活用できるJICA開発教育支援プログラム

JICA関西 開発教育支援のホームページはこちら⇒<https://www.jica.go.jp/kansai/enterprise/kaihatsu/index.html>

JICAは日本の政府開発援助（ODA）のうち、二国間援助を一元的に行う実施機関として、「信頼で世界をつなぐ」というビジョンを掲げ、約100カ所の海外拠点、15カ所の国内拠点を窓口として、世界の150以上の国と地域で、開発途上国が抱える課題解決を支援しています。また、JICAでは、世界の現状や開発途上国が抱える課題への理解を深め、自分たちに何ができるかを考える機会がつかれるように、日本全国の学校の先生や市民の皆様を対象に開発教育（国際教育）支援事業を実施しています。

JICA国際協力出前講座



<https://www.jica.go.jp/kansai/enterprise/kaihatsu/demae/index.html>
開発途上国の実情や、開発途上国及び日本との関係を理解していただくため、青年海外協力隊などのJICA海外協力隊などの開発途上国での生活や活動の経験者を講師として学校等へ派遣しています。



JICA関西訪問プログラム



<https://www.jica.go.jp/kansai/enterprise/kaihatsu/houmon/index.html>
学校の生徒等のグループをJICA関西にお迎えし、施設案内や出前講座と同様の講座等を実施しています。

海外技術研修員との交流



<https://www.jica.go.jp/kansai/enterprise/kaihatsu/kouryu/index.html>
開発途上国に対する理解や、国際協力・異文化について考えるきっかけ作りとなるように、また研修員にとって日本社会や日本の学校教育の理解を深める機会が得られるように、来日している技術研修員を学校等へ派遣しています。



もっと調べてみよう！

- JICAホームページ <https://www.jica.go.jp>
- JICA関西ホームページ <https://www.jica.go.jp/kansai/>



JICA 関西

申込み・問い合わせ・資料請求先

● 独立行政法人国際協力機構 関西センター（JICA関西）

開発教育支援事業担当 E-mail: jicaksic-kaihatsu@jica.go.jp

〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 TEL. (078) 261-0384(直通) FAX. (078) 261-0357

[問合せ受付時間：土・日・祝日を除く10時から12時まで／13時30分から17時まで]

各府県JICAデスク

● JICA滋賀デスク

(公益財団法人滋賀県国際協会内)

TEL. (077) 526-0931 FAX. (077) 510-0601

● JICA兵庫デスク

(JICA関西 市民参加協力課内)

TEL. (078) 261-0384 FAX. (078) 261-0357

● JICA京都デスク

(公益財団法人京都府国際センター内)

TEL. (075) 365-7786 FAX. (075) 342-5050

● JICA大阪デスク

(公益財団法人大阪府国際交流財団内)

TEL. (06) 6966-2400 FAX. (06) 6966-2401

● JICA奈良デスク

(奈良県外国人支援センター内)

TEL. (0742) 81-3830

● JICA和歌山デスク

(公益財団法人和歌山県国際交流協会内)

TEL. (073) 435-5240 FAX. (073) 435-5243



各府県のJICAデスクでも、随時ご相談に応じています。
お気軽にどうぞ！